

中間見直しを実施しました

令和3年3月の現行計画策定以降、気候変動に伴う豪雨災害の頻発・激甚化に加え、南海トラフ地震臨時情報の発表、さらには少子化の急速な進行や歴史的な物価高騰など、本市を取り巻く環境は時々刻々と変化しています。こうした環境変化を的確に捉え、新たな課題に果敢に対応するとともに、本市の特性を最大限に生かした政策を積極的に展開するため、計画期間の折り返しとなる本年度、計画の見直しを実施しました。

見直しの実施に当たっては、公募委員を含む25人の委員で組織される阿南市総合計画審議会での審議や、市民アンケートの実施によりいただいた貴重なご意見を参考とさせていただきます。



阿南市総合計画審議会のようす

4年後(2025年)2028年の都市像を右のとおり定めます。2028年に向けて、「輝く個性」を育み、その個性が存分に発揮されることで、「自然と調和した産業都市」がより一層伸びゆくものになる、そのような阿南の創生をめざします。

行財政改革を通じた総合計画の推進

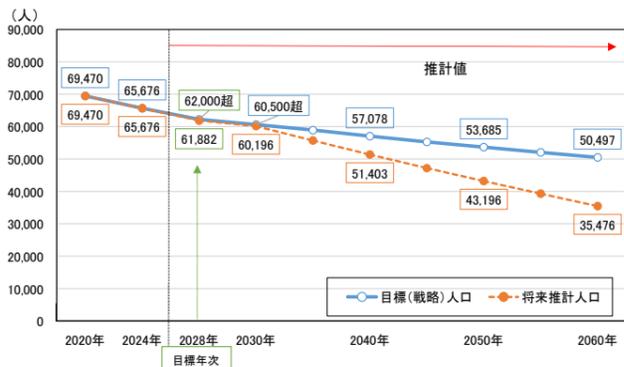
新たな都市像に向けたまちづくりを着実に進めていくためには、不断の行財政改革を通じて、持続可能な財政基盤を確立する必要があります。そこで、新たな行財政改革推進プランを策定し、総合計画の推進と、行財政改革との一体的な推進に取り組みます。



将来推計人口と目標(戦略)人口の見直し

令和5年12月に国立社会保障・人口問題研究所が公表した「日本の地域別将来推計人口」を参考に、新たに算出した「阿南市人口ビジョン(2024年策定版)」では、本市の将来推計人口は2060年には約35000人まで減少する見込みとなっています。

一方、目標(戦略)人口については、合計特殊出生率の向上や、移住・定住促進を図るための総合的な施策の展開により、将来推計人口より減



新たな2028年の都市像

計画の策定に当たっては、市民の皆さま一人一人の想いから出発する市政、人にやさしい、人に寄り添い、市民の皆さまの幸せをカタチにする市政を基軸に、人口減少・地域経済縮小の克服を目的とする地方創生に特化した計画である「阿南市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との一体化を図り、総合計画に地方創生の理念を取り入れた、本市がめざす

今後4年間のまちづくりの行動指針となる基本政策は、人口減少社会に立ち向かい、持続可能な地域づくりに取り組むため、「災害に強く安全・安心な阿南」の創生など6つの柱に見直しました。

また、すべての施策を推進するに当たり、「防災への貢献」「子育てへの貢献」「脱炭素社会への貢献」という、共通的に留意すべき横断型の重要な3つの視点を新たに設定しました。これにより、一石二鳥以上の効果的な成果を生み出すことが期待されます。

阿南創生に向けた新たな総合計画

～6つの基本政策～

～主な取組～

「災害に強く安全・安心な阿南」の創生

～強靱で自然と調和するまちに～

- 災害時避難所の大幅な環境改善の推進
- 木造住宅耐震改修促進事業の推進
- 管理不全空き家緊急安全措置の実施
- 地域公共交通の確保

「地域産業が伸びゆく阿南」の創生

～多様な産業が元気っぱいのまちに～

- 新規創業促進事業の展開
- 徳島バッテリーバレイ構想の推進
- 農林水産業に係る燃油高騰対策の推進
- 道の駅公方の郷なかがわ改修事業の推進

「子どもまんが笑顔あふれる阿南」の創生

～子育て日本一のまちに～

- 不妊治療費助成事業の推進
- 妊婦歯科検診事業の推進
- 学校照明設備 LED 化事業の推進
- 小学校体育館空調整備事業の推進

「健康でひとに優しい阿南」の創生

～誰ひとり取り残さない共生のまちに～

- がん患者医療用補正具助成事業の推進
- 带状疱疹予防接種事業の推進
- 障がい者タクシー利用料金助成事業の推進
- 高齢・障がいなどの複合的な支援ニーズに包括的に対応する重層的支援体制の整備

「歴史・文化とスポーツでにぎわう阿南」の創生

～地域の誇りが交流を生むまちに～

- みなみ阿波観光局との連携強化による誘客増
- 阿南中央図書館(仮称)の整備事業の推進
- 若杉山辰砂採掘遺跡整備事業の推進
- 官民一体で行う「野球のまち阿南」の推進

「地域の個性ときずなが輝く阿南」の創生

～持続可能で進化するまちに～

- 14地区の個性を活かすわが町創生事業(わがまち予算)の展開
- 那賀川町複合施設整備事業の推進
- 子どもが意見を表明する場の創設(子ども議会の開催等)
- 公式SNS等を活用した本市の魅力発信

共通的に留意すべき横断型の重要な3つの視点
「防災への貢献」「子育てへの貢献」「脱炭素社会への貢献」

「新総合計画」と「新改革プラン」の一体的推進

「新行財政改革」推進プラン 2025▶2028

改革の5つの柱

- ① 組織・人員体制の最適化
- ② 財政健全化
- ③ 公共施設マネジメント
- ④ スマート自治体の展開
- ⑤ 公民連携の推進

具現化へ

重点75項目設定

- 「組織のスマート化・フラット化」
- 「人件費の見直し」
- 「市単独補助金の見直し」
- 「公共施設の再編・最適化」など

問い合わせ 企画政策課 ☎22-3429

「2028年の都市像」

輝く個性を育む

自然と調和した産業都市

阿南

